

第9号



西柴中 学校だより

～大いなる希望と幸 豊かなる真理と夢～

平成 28 年 2 月 8 日
横浜市立西柴中学校
〒236-0017
横浜市金沢区西柴 1-23-1
TEL 045-781-2448
校長 鈴木 薫

「屈強なスポーツ選手に学ぶ」



校長 鈴木 薫

梅花の候、みなさまはいかがお過ごしでしょうか。

今年は、うるう年で2月が一日長い年です。そしてオリンピックイヤーです。今年のカンボジアでは、現在ジカ熱をはじめ、環境問題などがあり、リオ五輪まであと半年と迫っていますが、まだまだ乗り越えなければならないことがあるようです。オリンピックにかけて、一生懸命取り組む選手たちに、絶好の機会を与えてほしいと心から願っています。日本の水球男子は32年ぶりの出場を決めました。そしてバスケット女子も、出場を決めています。バスケットボールについては、2014年に男子国内リーグの統合が進まず、日本協会が国際連盟から、無期限資格停止処分を受けていて、失いかけた希望を取り戻して得たリオ五輪への切符です。アジア選手権では連勝連勝で屈強の姿を見せてくれました。様々な逆境に希望を捨てずに挑戦した強い心ゆえに、なし得た偉業だと思います。最近では、サッカーU23の活躍も目を見張るものがあり、一戦一戦、心もプレーも成長していく様を見せてもらったような気がします。



さて、本校サッカー部も快進撃を続けています。学校のグラウンドが校地整備のため、11月から使用できず、海の公園、地域や小学校のグラウンドを借りての練習をしている状態でありながら、現在日産スタジアム杯でベスト4まで来ています。今週木曜日には、準決勝が行われる予定です。最後の最後まであきらめずに走りぬく姿に、心打たれますし、自分も頑張らなければとの思いが湧いてきます。エールを送っていたはずの自分が逆に励まされています。スポーツ選手の屈強さから学ぶべきところがたくさんあります。己の弱さに負けない（克己）、挑戦する心もつ（覇気）、自分で決める（果敢）、これらがあるように感じます。これは私から各学年に今年度の初頭に贈った言葉です。これからも大切にしてください。

話変わって、これから中学3年生は正念場を迎えます。ほぼ3年生全員と面接練習をしましたが、みなさんが将来に向かって一步一步進んで行こうとしている強い決意が伝わってきました。『私は、なるべく国会討論を見るようにしています。』、『気になるニュースは安保問題です。私は違憲だと思います。』など、時事問題について自分の考えをしっかりと伝えられるということにたいへん驚きました。自分が中学生のとき、このように考えられたらどうかと。この3年間、たくさんのことを学べた証拠です。自分に自信をもって入試に臨んでください。

最後に、2年生の国語のディベート『メロスは勇者か』という問いに対するお互いの考えを述べ合う授業、相手の意見を受け入れながら、自分たちの主張を繰り広げていく、このような過程で思考力、判断力が培われ、表現力も身に付きます。その授業に真剣に臨んでいるその姿が素晴らしいです。これからも、『考える』ことを大切にしてください。

1・2年生「百人一首大会」実施



1年生は1月18日、2年生は1月19日に「百人一首大会」を行いました。国語の授業の中では百人一首の成り立ちや句の持つ意味について学びました。そして各クラス、授業や学活の中で練習を積み、また、一人ひとりが一首でも多く覚えようと努力して当日を迎えました。会場は格技場、対戦形式は1年生は「ちらし」、2年生は「源平戦」、各クラス1チーム3～4名で12チームを作り、寒さを吹き飛ばすほどの熱戦を繰り広げました。札によっては上の句で取ってしまう生徒も多く、一生懸命憶えた成果が感じられ、みんな楽しそうに、また真剣に取り組んでいました。これを機会にご家庭でも「百人一首大会」を行ってみてはいかがでしょうか。3年生は3月の卒業期特別時間割の中で実施する予定です。



1年生の百人一首大会当日は、雪が降る寒い日でしたが、生徒は1枚取るごとに歓声をあげたり、熱い戦いでした。西柴中に来て初めて百人一首に触れる生徒が多かったのですが、12月から国語の授業や学活の時間に練習を行い、次第にクラス全体で盛り上がっていききました。

2年生の大会でも、一人ひとりが憶えた札を1枚でも多く取るべく、奮闘していました。昨年度よりも上の句で取れる札を増やしており、チームごとに作戦を立てるなど、レベルの高い戦いが繰り広げられていました。

百人一首は札を1枚でも多く取る、ゲーム感覚で楽しいのですが、国語教師としては、和歌のリズムや、古典の教養が自然と身についたら、と期待しています。

(1年国語担当：) ・ 2年国語担当：)

生徒会役員退任式

～生徒会活動での活躍、ご苦労様でした～

この1年間、生徒会活動の中心となって活躍してきた本部役員が任期を終え、1月20日に体育館で生徒会役員退任式が行われました。退任した7名の本部役員一人ひとりから、全校生徒に対し、今までの協力のお礼や生徒会活動の苦労話など、さまざまな「思い」が話されました。今年度、生徒会規約が改正され、新本部役員は5名となりますが、自分たちの思いを後輩たちにしっかりと伝えていました。生徒会活動を通してさまざまな経験をして学んだことも多かったと思います。1年間、本当にご苦労様でした。



個別支援級合同学芸会

～堂々とした発表でした～

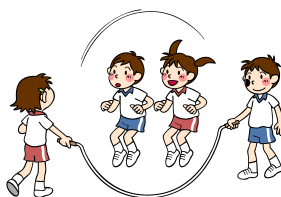
1月19日（火）、西公会堂において個別支援学級合同学芸会が行われました。西柴中学校の発表は横浜オリジナルよさこい「横浜い～じゃん」を踊りました。バックの絵を描いたり、踊りを練習したりと、事前の準備をしっかりと行って当日を迎えました。約8分間のステージ発表でしたが、かけ声も大きく、ソロも堂々と踊ることができ、会場からは大きな拍手をもらいました。みんなとてもよい表情で発表を終えることができました。



「西柴ハピネス」 西柴新記録達成

1月22日（金）「西柴ハピネス（全クラス対抗8の字跳び）」が実施されました。今年はグランド改修工事が行われているため、体育館での実施となりました。1月に入ってから各クラス昼休みを使って練習に取り組んできました。結果は1年2組が470回、西柴中新記録で優勝。どのクラスも一生懸命に競技に参加し、クラスの団結をさらに深めることができました。

優勝 1年2組（470回）
準優勝 3年4組（434回）
第3位 1年3組（425回）



校内書き初め展 金賞受賞者

1月8日より行われていた校内書き初め展。各教室に掲示されていた作品より、国語科の厳正な審査の結果、金・銀・銅の各賞が選出され、金賞は職員室前に掲示されました。

| | | | | |
|--------|------|------|------|------|
| 【1年金賞】 | (2組) | (2組) | (3組) | |
| 【2年金賞】 | (1組) | (1組) | (2組) | (3組) |
| 【3年金賞】 | (1組) | (2組) | (3組) | (3組) |

着任職員紹介

1月29日より、昨年度まで西柴中学校に勤務していた **石原 愛 先生** が着任しました。特別支援教育を中心に、学校教育の充実に力を発揮していきます。

ご縁があって、また西柴中学校の門をくぐることができました。子どもたちの投げてる変化球をとらえていけるよう、また、できることを一つひとつ積み重ねていくことを支援していきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。
(石原 愛)

